

●宝酒造の歴史

B:TaKaRaのあゆみ

	会社の沿革	商品の歴史	社会・環境活動の歴史
	●1842(天保13年) 酒造業開始		
1900	●1925(大正14年) 寶酒造株式会社を創立 ●1933(昭和8年) 松竹梅酒造株式会社設立 ●1949(昭和24年) 株式を上場	●1916(大正5年) 自社で新式焼酎・新式みりんを製造開始 ●1933(昭和8年) 清酒「松竹梅」発売	●1923(大正12年) 関東大震災の東京に京都から 寶みりん、寶焼酎等を供給
1950		●1953(昭和28年) タカラポンジュー発売 ●1957(昭和32年) タカラビール発売	
1960	●1960(昭和35年) 伏見に近代的なみりん工場完成	●1968(昭和43年) 松竹梅くだけ発売 ●1969(昭和44年) タカラみりん「ミリパック」発売	
1970	●1970(昭和45年) 大津市に中央研究所完成 ●1971(昭和46年) スコットランドのトマーチン社と 業務提携	●1971(昭和46年) ビッグティー・ゴールド発売 ●1972(昭和47年) 日中交正常化とともに 中国酒の輸入販売開始 ●1977(昭和52年) 宝焼酎「純」発売	●1979(昭和54年) 「カムバップ・サーモン・キャンペーン」 開始
1980	●1983(昭和58年) 米国宝酒造株式会社を発足 ●1985(昭和60年) 企業理念制定・TaKaRa CIの導入	●1980(昭和55年) タカラ料理酒発売 ●1984(昭和59年) タカラcanチューハイ発売 ●1986(昭和61年) TaKaRaバービカン発売 ●1989(平成元年) プラント輸入販売開始	●1985(昭和60年) 公益信託TaKaRaハーモニストファンド を設立 「Say No」運動スタート ●1989(平成元年) スポーツドリンク「PADI」に、日本で 初めてステイオンタブ(SOT)を採用
1990	●1991(平成3年) 米国のエイジ・インターナショナル社に 資本参加 ●1995(平成7年) 合弁会社北京寛宝食品有限公司を 中国北京市に設立 ●1996(平成8年) お客様相談室を設置	●1993(平成5年) 特定保健用食品として「カルシウムパーラー」許可 ●1994(平成6年) タカラcanチューハイ「デラックス」 「すりおろしりんご」発売 ☆「すったもんだがありました」のCMコピーで流行語大賞受賞 本格米焼酎「よかいち」全国発売	●1994(平成6年) 北海道で宝焼酎「純」、「純」レジェンド のリターナブルボトル化開始 環境・広報室を設置 ●1995(平成7年) 阪神大震災でボランティア活動実施 未成年者飲酒、飲酒運転の注意表示を開始 商品に点字で「おさけ」表示を開始 ●1998(平成10年) 焼酎のはかり売り開始 「緑字決算報告書」初刊発行
2000	●2000(平成12年) 全工場でISO9002 [*] 認証取得完了 ※品質保証に関する国際規格(現在はISO9001) 品質保証部を設置 ●2001(平成13年) 企業理念の改定および 行動規準の制定 清酒・特定名称酒の拠点として 「松竹梅白壁蔵」完成 ●2002(平成14年) 持株会社体制へ移行、 TaKaRaグループ新体制へ	●2000(平成12年) タカラ有機本みりん発売 ●2001(平成13年) 全量芋焼酎「一刻者」発売 ●2003(平成15年) 松竹梅「天」発売 ●2004(平成16年) 特定保健用食品として「ファイバーパーラー」許可 タカラ有機本料理清酒発売 ●2005(平成17年) 長期貯蔵焼酎「秘蔵の扇」発売 宝チューハイ壇詰発売 ●2006(平成18年) TAKARA「焼酎ハイボール」発売 焼酎「JAPAN」発売	●2001(平成13年) ホームページで「環境への取り組み」を 公開 ●2004(平成16年) 17事業場でISO14001統合認証を取得 コンプライアンス委員会、 コンプライアンス推進室を設置 各地自然災害被災地で ボランティア活動実施 環境教育教材「リサイクルロード」発刊 「TaKaRaお米とお酒の学校」設立 妊産婦飲酒の注意表示実施 ●2005(平成17年) 「緑字企業報告書」初刊発行

調味料



お酒のチカラでもっとおいしく

古くから世界各地で使われてきた「調味料」としてのお酒のチカラに着目し、料理をおいしく、食卓を豊かにするさまざまな商品をご提案しています。江戸時代に誕生した“タカラ本みりん”は日本料理に欠かせない調味料としてお客様にご支持いただき、本みりんのトップブランドとして日本の食文化とともに進化・発展を続けています。また“タカラ本料理清酒”は、素材の生臭さを消し、料理に深いコクを与える「料理のための清酒」としてご愛用いただいている。そのほか、“松竹梅 酒蔵御膳「酒粕鍋つゆ」”など、「お酒のチカラでもっとおいしく」する個性豊かな調味料をお届けしていきます。

酒精



日本の酒文化を明日に伝える

主に醸造原料として連続式蒸留機によって原料用アルコールを製造し、全国の清酒メーカーへ販売を行っています。また、清酒製造支援産業の立場から、ニーズに応じてアルコール製造に欠かせない酵母や酵素など清酒関連商品をご提供し、清酒メーカーとのパートナーシップを深めています。清酒造りの原点にかかわって業界の発展に寄与し、日本の酒文化である清酒を守っていきたい。常にそんなこだわりを持って取り組んでいます。一方では、2001年に施行されたアルコール事業法にもとづく工業用アルコールの製造・販売も開始するなど、積極的に新たな取組みを始めています。

海外



ネットワークを生かして海外市場へ

米国には清酒「松竹梅」やみりん、梅酒を製造・販売するTakara Sake USA Inc.と、スーパー・プレミアム・バー・ポン“プランツ”を扱うAge International,Inc.があり、中国には清酒「松竹梅」やみりん、焼酎を製造・販売する宝酒造食品有限公司、日本やその他グループ製品の輸入販売を行う上海宝酒造貿易有限公司があります。また欧州では英国にてスコッチウイスキーの製造・販売を行うThe Tomatin Distillery Co.,Ltd.があります。これらのネットワークを相互に活用・補完することで、より効果的な活動をめざすとともに、新たな事業も展開していきます。